



生きつづける民家

in つくば

昔ながらの自宅を改修しながら、家を開き、民家を地域のしげんとして継承し、活用する。民家のもつ力を活かし、そこに人々がつどい、人と人をつなぐ場になれば、古民家の再生維持にとどまらず地域の活性化につなげることができる。農地を含めた集落の良さを取り入れながら、新しい関係性がこれから育まれることを願っています。(当主)

観る。



遊ぶ。



寝る。



創る。



古民家でできる事いろいろ、
どんな人との出会いが、...
まずは下記までご連絡ください。



集う。



食す。



耕す。



学ぶ。

採る。

詳しい情報・お問い合わせ



〒305-0016 茨城県つくば市大5 7 6 番地
Mail : yt.zd.works@gmail.com
Tel : 029-850-6778 (塚本)



周縁の力を未来へ

”複合型”古民家サロン～地域の新しい出会いの『場』～
自分たちが生きることをどう面白く、生き生きとさせていくのか
今すぐできます。



- | | |
|--------------------|---------------------|
| 本気で田舎暮らししたい | ◆ おためし移住もいいかも |
| つくば地域に泊まれるところ無いの | ◆ つくばに家族が来たとき、どうしよう |
| 里人の知恵を知りたい | ◆ 自給農家を目指してます |
| 野菜づくり、米づくりがしたい | ◆ 週末は家族で土いじりしたい |
| 築100年以上の古民家に住んでみたい | ◆ 古民家で創作活動したい |
| エコだけど豊かな暮らしづくりをしたい | ◆ 何もせず、縁側でぼーっとしたい |
| 元気な人々と触れ合いたい | ◆ 自分も元気になりたい |
| 地域づくりを研究したい | ◆ 集落や田舎のホンネが知りたい |



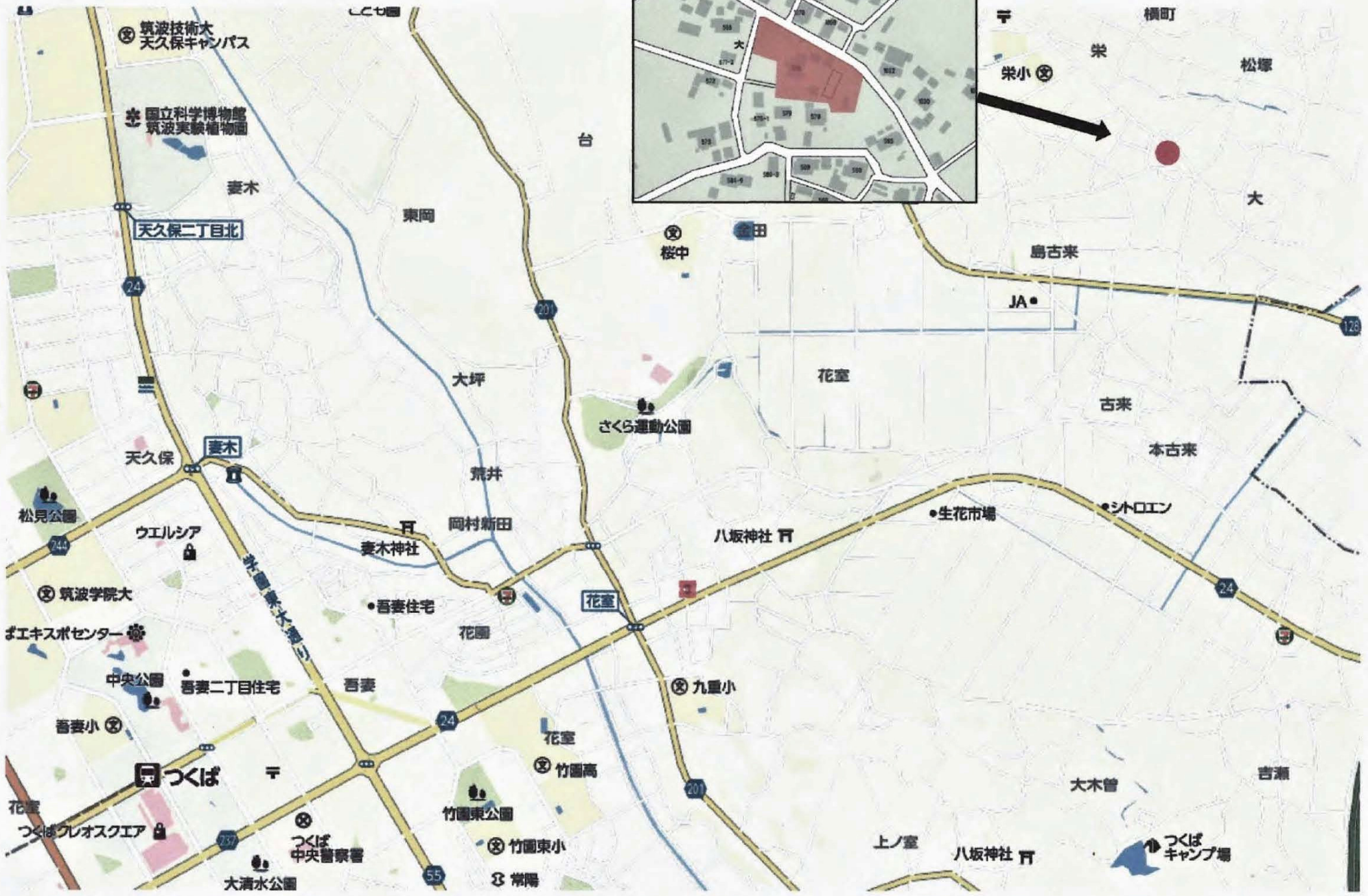
古民家サロン「ヤマオオ」
詳しい情報・お問い合わせ

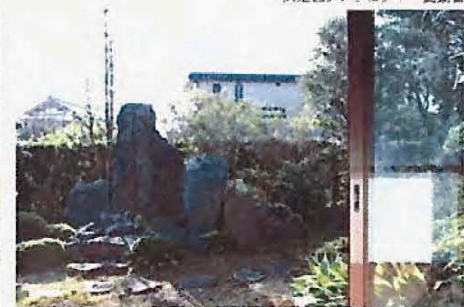


〒305-0016 茨城県つくば市大576番地
Mail: yt.zd.works@gmail.com
Tel: 029-850-6778 (塚本)



つくば市大576番地案内図





A 長屋門 B 長屋門から主屋を見る C 広場。奥は長屋門。
 D 主屋の上間 E 主屋式台玄関の内部。
 F 南側の縁側から手入れされた庭を見る。
 G 下り棟の飾り瓦。塚本家は「ヤマオオ」と呼ばれていたとの
 こと。 H、I、J 釘隠しの意匠も凝っている K 作業場
 L 土蔵
 M 徳園のような離れ N 隣接する塚本一族の墓地



2) 塚本邸の現況

主屋

明治 18 年建設、昭和 10 年、45 年に改築
 伝統的な茨城の民家である、土間のある田の字型プラン。
 式台玄関を持つことも特徴の一つである。
 昭和 45 年の改築で小屋組を組み直し、茅葺から瓦葺に作り替えた。
 構造はしっかりしているが、雨漏り等、水回りを中心に
 老朽化が見られる。
 接続した炊事場は、茨城の分棟型のスタイルを踏襲した形式。
 スパンが大きい事もあり、震災の影響で大規模な構造補強が必要。

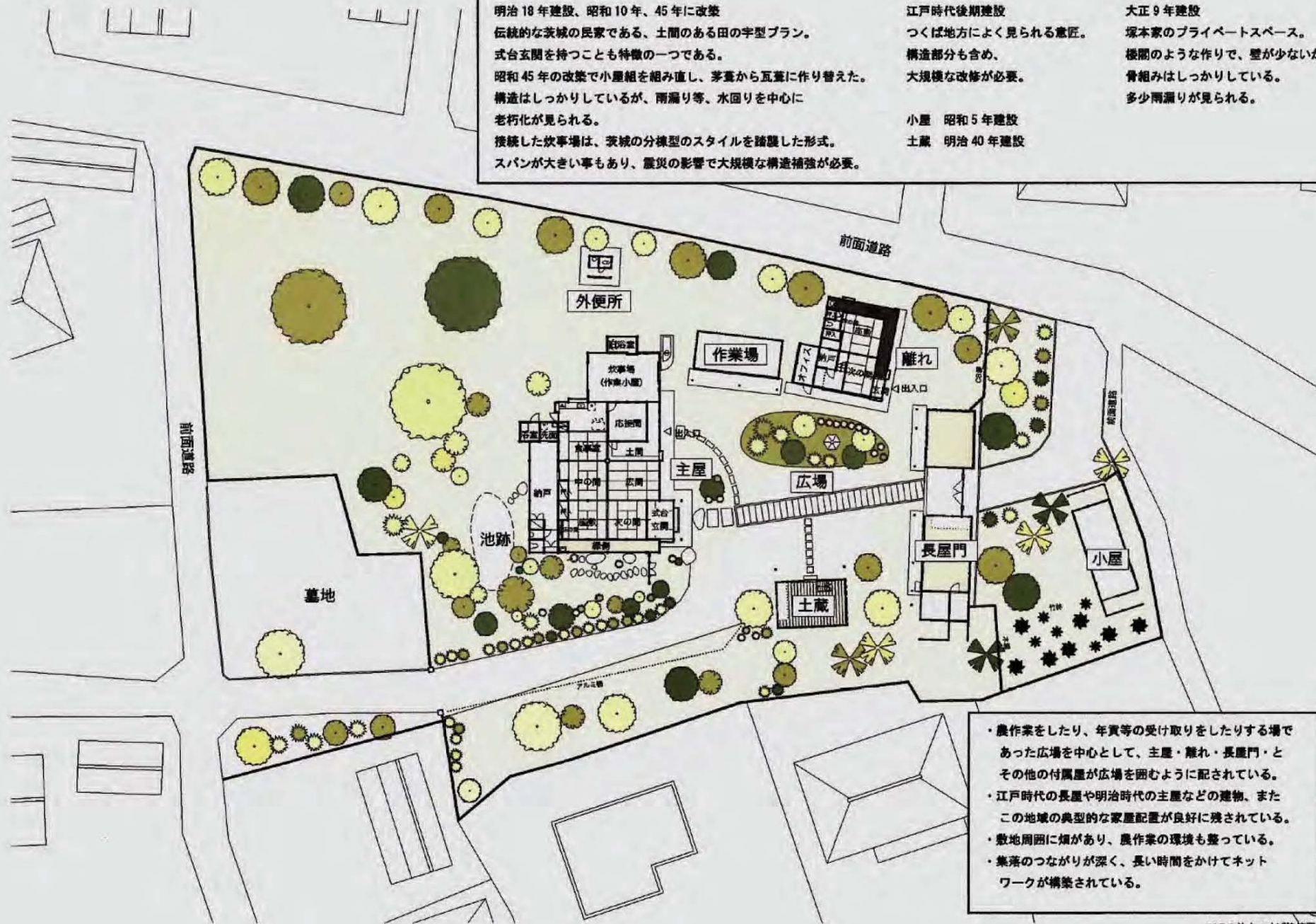
長屋門

江戸時代後期建設
 つくば地方によく見られる意匠。
 構造部分も含め、
 大規模な改修が必要。

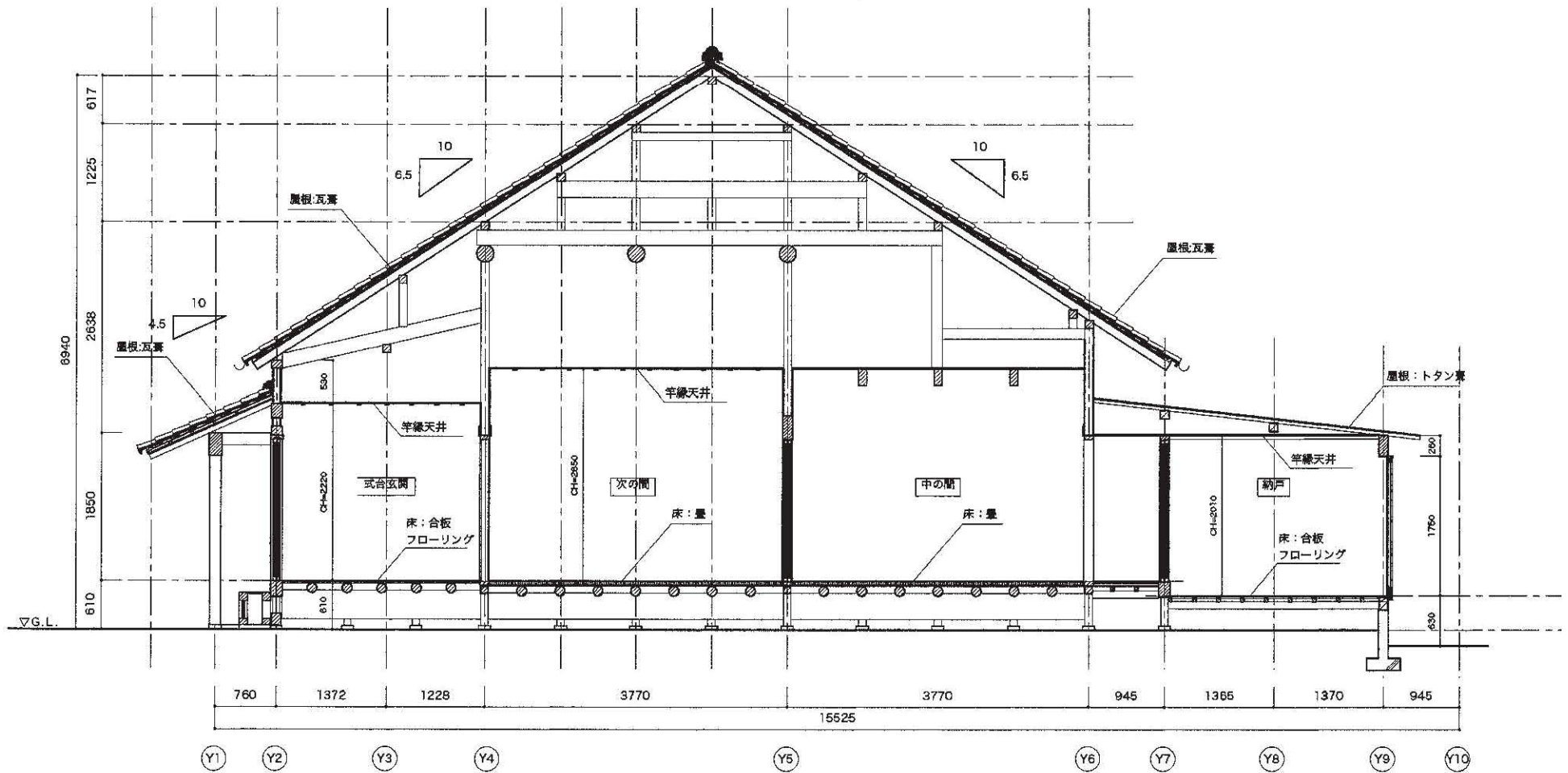
小屋 昭和 5 年建設
 土蔵 明治 40 年建設

離れ

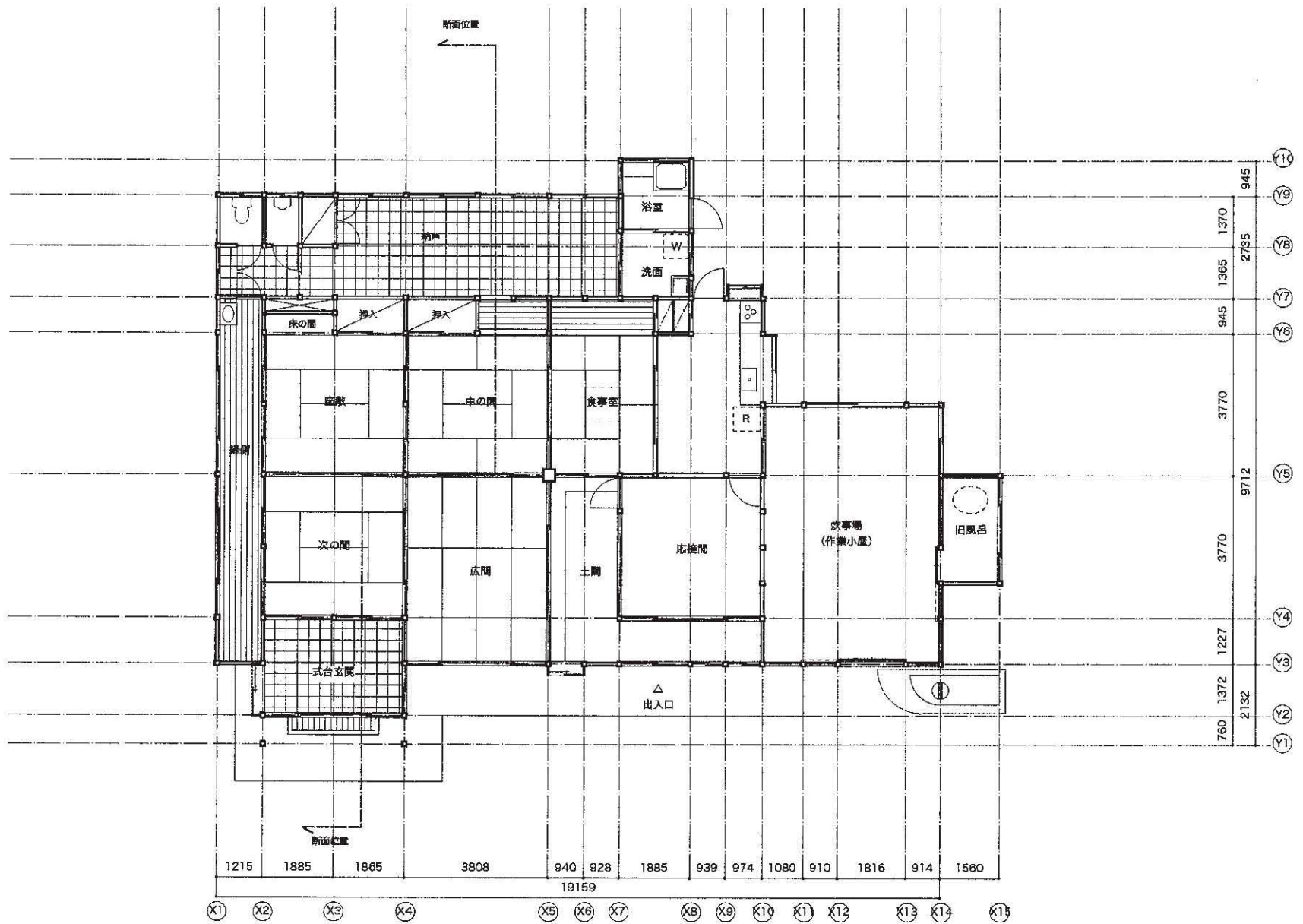
大正 9 年建設
 塚本家のプライベートスペース。
 様閣のような作りで、壁が少ないが
 骨組みはしっかりしている。
 多少雨漏りが見られる。



- ・農作業をしたり、年賀等の受け取りをしたりする場であった広場を中心として、主屋・離れ・長屋門・とその他の付属建物が広場を囲むように配されている。
- ・江戸時代の長屋や明治時代の主屋などの建物、またこの地域の典型的な家屋配置が良好に残されている。
- ・敷地周囲に畑があり、農作業の環境も整っている。
- ・集落のつながりが深く、長い時間をかけてネットワークが構築されている。



主屋断面図 S=1:50



主屋平面図 S=1:100

